

No. 1 ふるさと納税について 他（平成 28 年 3 月受付）

内容	ふるさと納税の利用内訳を教えてください。 また、上原地区のスーパーマーケット跡地に立った建物の利用について教えてください。
回答	ふるさと納税は、今は都会に住んでいても、自分を育ててくれたふるさとにいくらかでも納税ができる制度があっても良いのではないかとのことからできた制度です。町では、ふるさと納税によりいただいた寄附金から返礼品や事務経費を除いて、多くの事業を推進しています。 平成 26 年度には、海洋センターの卓球台購入費として 27 万円、音楽鑑賞教室に 75 万 6 千円、また本年度は、現在のところ西小学校のすべり台購入費に 107 万 4 千円、船子地先道路補修工事に 219 万 4 千円を見込んでいます。 今後は、養老溪谷面白峡遊歩道整備事業や大多喜品川間高速バス運行事業に活用する予定です。 次に、新丁地先のホームセンター跡に建設された建物についてですが、リゾートビュー大多喜の事と思います。 この建物は、東京都吉祥寺にある専門学校中野スクールオブビジネスの学生保養施設として建設されたもので、一般の方には利用ができないものと思われますが、1 階のレストランについては、一般の方も利用することは可能です。 本町では、これからも地域資源や特性を生かした特色あるまちづくりを推進してまいりますので、今後とも御理解御協力を賜りますようお願い申し上げます。